

KIJIMA ORIGINALPARTS
TECHNICAL SERVICE MANUAL



14y~XL1200N/883N XL1200X/1200V
LEDテールランプkit
品番 HD-01419 レッドレンズ/01420 スモークレンズ
【取扱説明書】



注意

取付け前に必ずお読みください。

取付け工数 0.8 h

このたびは、当社製商品をお買い上げいただきありがとうございます。
 本製品は以下のことをご理解のもと作業していただきますようお願い申し上げます。
 作業にあられる方は本体車両メーカーのサービスマニュアルに準ずる知識及び技術を持った方に限ります。

- ・取付け前に商品構成の内容を必ずご確認ください。
- ・本取付け説明書に則った取付けを行う。
- ・道路交通法・道路運送車両法を厳守する。
- ・本製品への加工を加えない
- ・運行前点検及び、定期的な保守整備を行う。
- ・不具合が発生した場合速やかに使用を中止する。

以上の事柄を必ずお守りください。

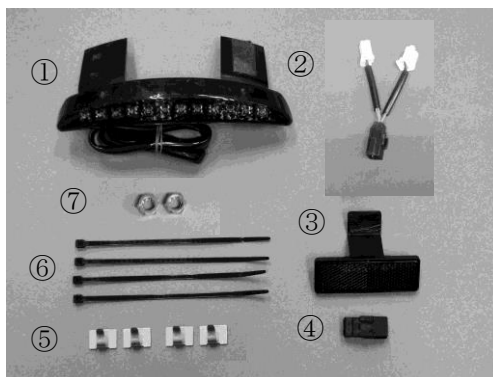
万が一、商品に不備があった場合は、取付けを行わないでください。
 上記が守られていない場合、商品への保証は一切いたしません。
 また、株式会社キジマは本製品にのみ責任を持つものであり、本製品の品質以外（修理費、取付工賃等）どのような事柄に対しても責任を負いかねますのでご了承ください。

！ WARNING ！

本製品の取付けは対候性のある両面テープを使用していますが、取り付け面の汚れ、ほこりの除去脱脂を怠ると耐久性が著しく落ち大変危険です。汚れの拭き取り、脱脂は必ず行って下さい。なお運行前には必ず剥がれや緩み等の確認を行ってから乗車を行って下さい。剥がれ、緩みがある時はテープを交換して下さい。

《部品構成内容》

部番	品名	個数
①	テールランプ本体	1
②	分岐ハーネス	1
③	リフレクター	1
④	カプラ	1
⑤	コードステッカー	4
⑥	タイラップ	4
⑦	5/16-18ナット	2



..... 製品取付けに当たっての注意点

- ※ 純正部品の取外し/取付け、ボルト/ナットの締め付けについてはメーカー発行のサービスマニュアルに基づいて、確実に行ってください。作業中は、必ずメインキーをOFFにする事。
- ※ 作業中に車体が倒れたりして危険ですので、作業は水平な場所で車体を安定させて行う事。
- ※ 本製品を使用しての車両検査はご使用者の責任のもと行って下さい。
- ※ 純正テールインウインカーをご使用時は同時点灯が可能です。
- ※ カスタムウインカーへ変更される場合は配線の加工が必要です。
- ※ 本製品にはナンバー灯、ナンバーブラケットは付属しておりません。別途ナンバーブラケットをご用意ください (HD-01442/01446 弊社ナンバーサイドマウント推奨)

<取付け方法>

※本文中や図中に出てくる丸囲み数字は前ページの部品構成内容表の部番に対応しています。

● 分岐ハーネスの組み付け

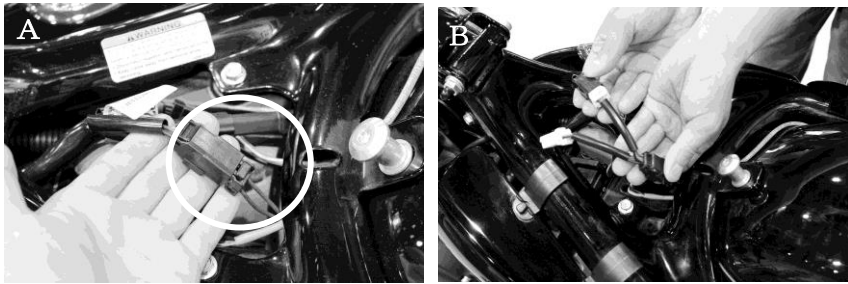
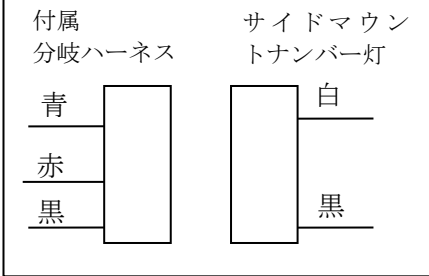


図 1



1. シートを外して、シート下の純正ナンバー灯ハーネスのカブラを外して、付属の分岐ハーネス②を車体側ハーネスに繋ぎます。(写真A, B参照)
2. 純正ナンバー灯のカブラに組まれている配線と、推奨の弊社ナンバーサイドマウントのナンバー灯延長配線を差し替えます。(図1及び弊社ナンバーサイドマウント取扱説明書参照)

※注意！推奨の弊社ナンバーサイドマウント以外の場合、配線及び製品等に加工が必要な場合があります。

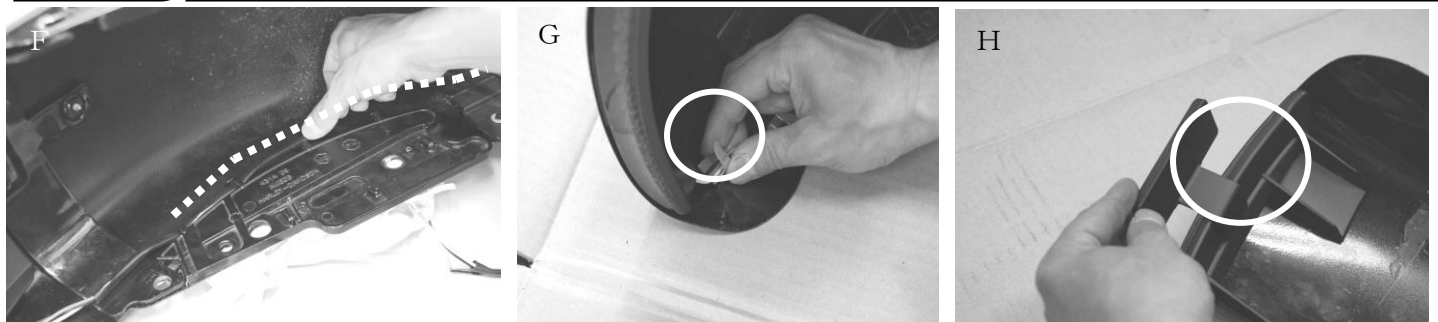
● テールランプ本体の組み付け

※予め、純正フェンダーを単体にします。

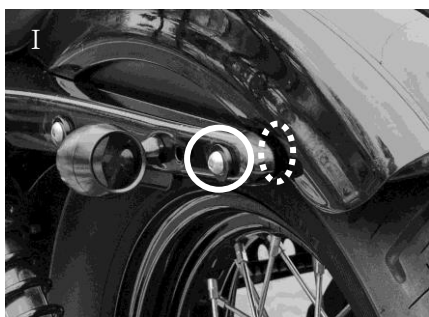


1. 予め、純正フェンダーを外し、フェンダーを単体にして純正ライセンスプレートモジュールを外します。
2. 純正フェンダー後部を清掃、脱脂を行いテールランプ本体①を粘着テープで貼り付けます。

(写真C, D, E参照)



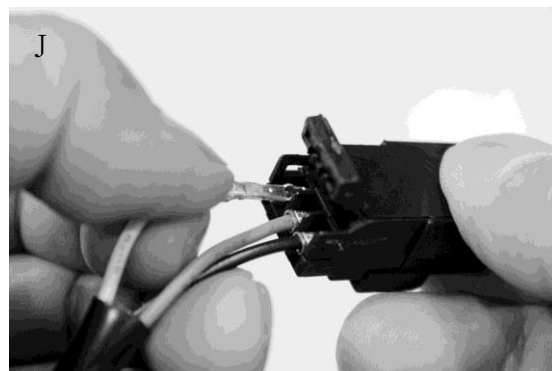
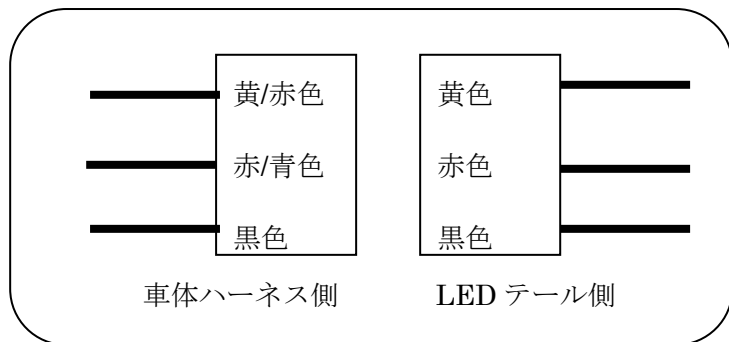
3. テールランプ本体①の配線を純正フェンダー左側のツメに引っ掛けてフェンダー前部の穴へ通します。(純正ナンバー灯配線ルート) (写真F参照)
4. テールランプ①とツメの間の配線をコードステッカー⑤で固定します。(写真G参照)
5. テールランプ①のセンター部に付属リフレクター③を貼り付けます。(取り付け部が線で記してあります) (写真H参照)



純正同様に表からボルト、フェンダー内側に付属ナット⑦で組みます。

6. フェンダー、フェンダーストラットを仮組しますが後部の締め付け部は純正ボルト、付属ナット⑦で行います。(写真I参照)

● 配線の接続



1. 付属のカブラ④に項目 [テールランプの組み付け-3] で通した配線を組み付けて、先に繋いだ分岐ハーネス②と繋がります。(端子の組み付けは図を参照して下さい)
(写真 J, K, L 参照)
2. テールランプの点灯確認を行います。
3. 最後にフェンダー、フェンダーストラットを本締めして、緩みや締め忘れの確認を行って完了です。



モーターレク総合開発メーカー

株式会社

キジマ

MOTORCYCLE PARTS&ACCESSORIES KIJIMACo., Ltd www.tk-kijima.co.jp

〒123-0841 東京都足立区西新井 4-16-3 TEL. 03-3897-2167 FAX. 03-3897-2138